

5-11 最近の東海地方と伊豆半島西部の沈降について

Recent subsidence in the Tokai district and the west coast of the Izu peninsula

東京大学地震研究所

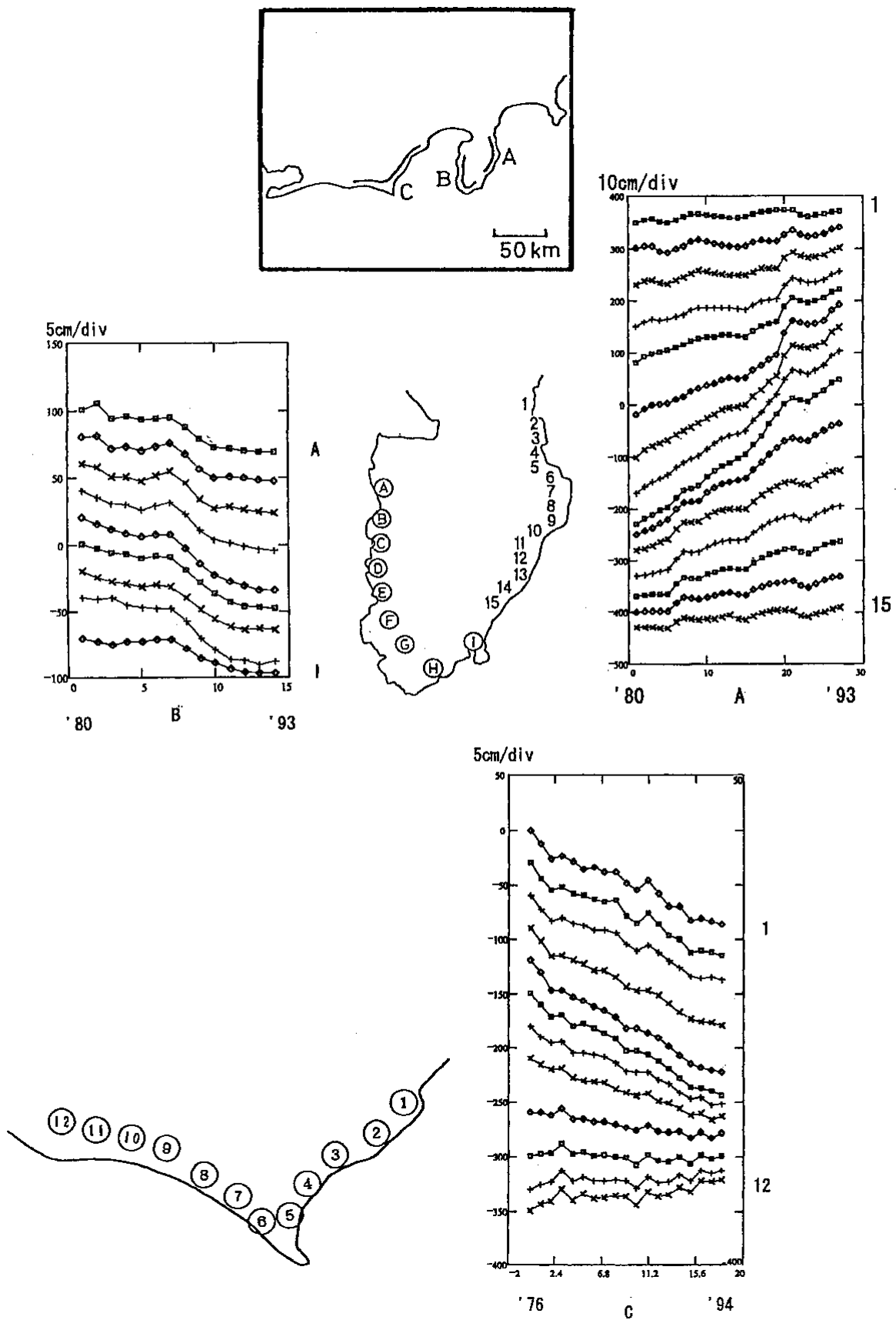
Earthquake Research Institute, the University of Tokyo

東海地方と伊豆半島西部は相模トラフを挟んで向かい合っている。両地域ともフィリピン海プレートの沈み込みに伴って沈降を継続している。東海地震発生に関連した異常地殻変動に注目した場合両地域の上下変動の比較は重要である。伊豆半島及び東海地方の上下変動の解析結果^{1)~4)}をもとにしている。上下変動の変化は一様でなく時期により異なっている。

(石井 紘)

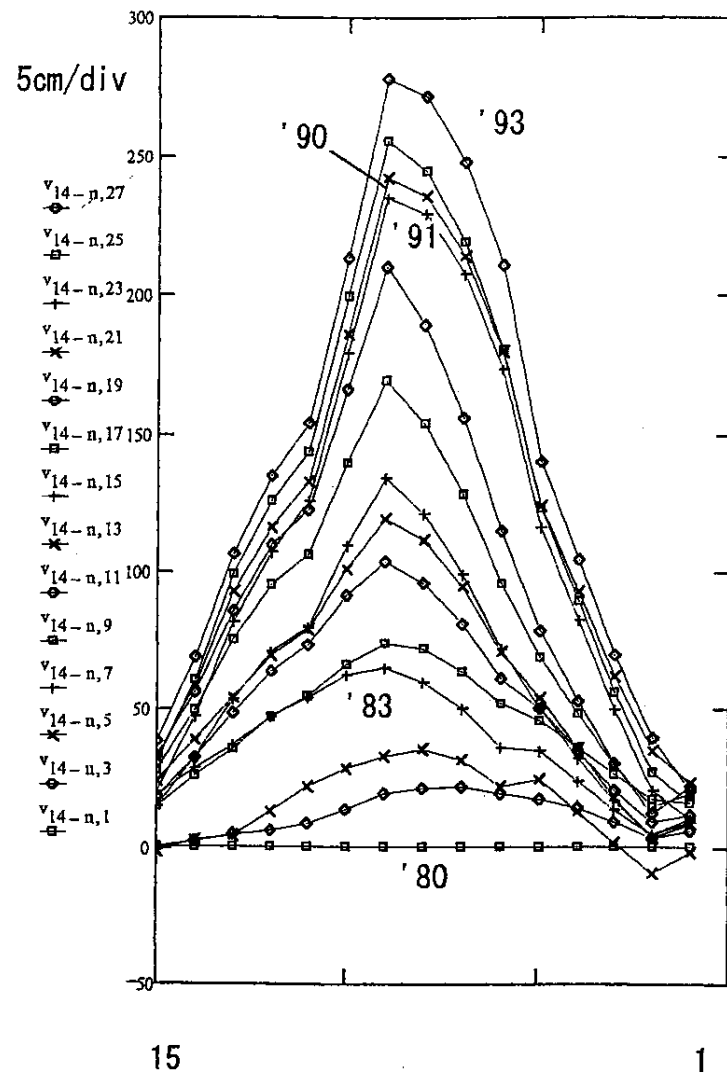
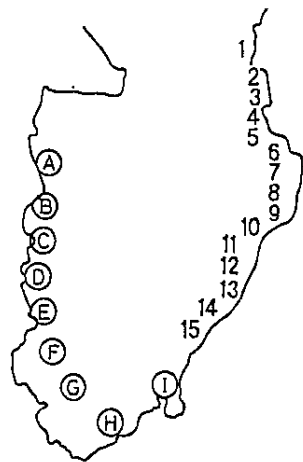
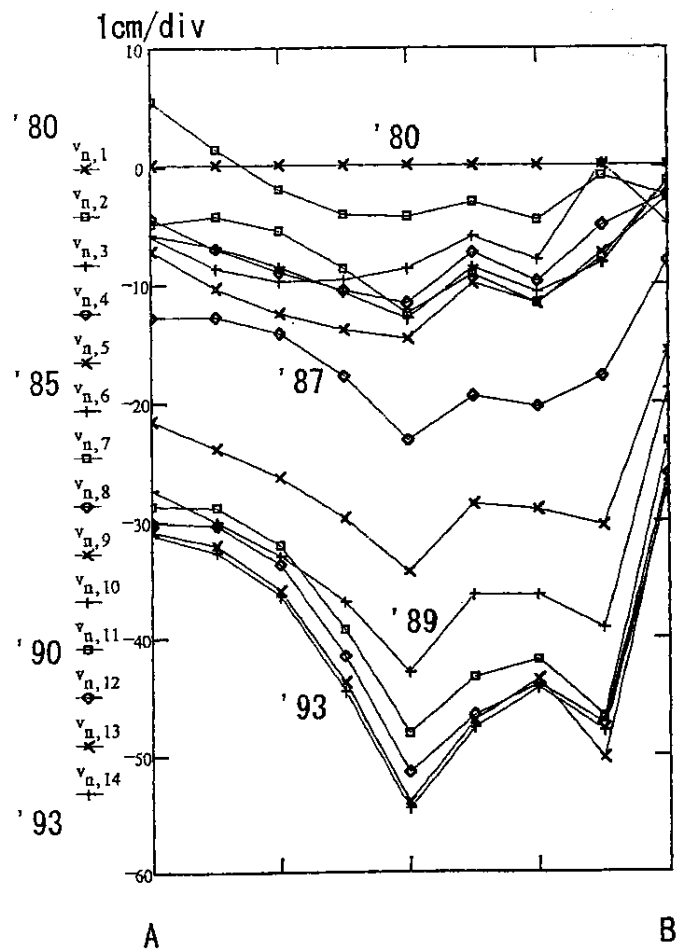
参 考 文 献

- 1) 東京大学地震研究所：伊豆半島西部と東海地方の沈降について，連絡会報，**42** (1989)，238-242.
- 2) 東京大学地震研究所：東海地方と伊豆半島西部の沈降について，連絡会報，**47** (1992)，303-307.
- 3) 東京大学地震研究所：東海地方の上下変動 (1962~1994)，連絡会報，**53** (1995)，489-492.
- 4) 東京大学地震研究所：伊豆半島の上下変動について (1980~1993)，連絡会報，**54** (1995)，332-336.



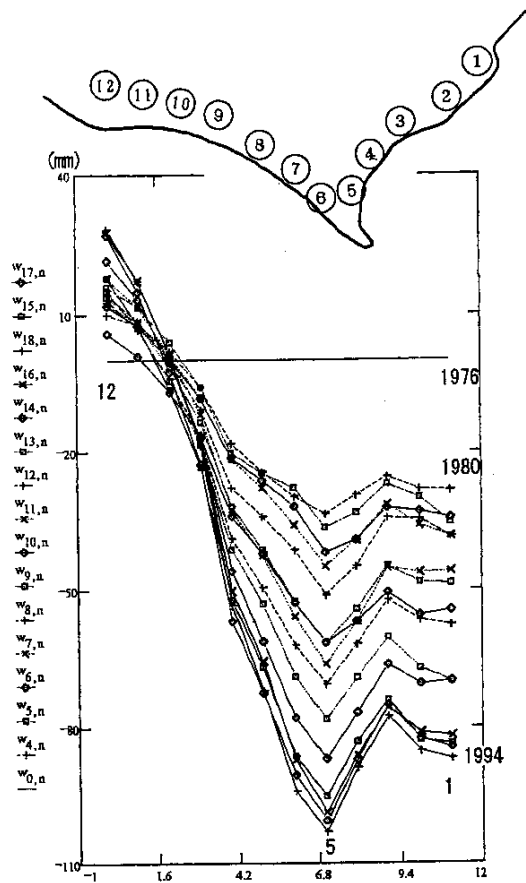
第1図 東海地方および伊豆半島の海岸に沿った地点の上下変動の時間変化

Fig.1 Temporal variation of vertical movements along the coast points in the Tokai district and the Izu peninsula.

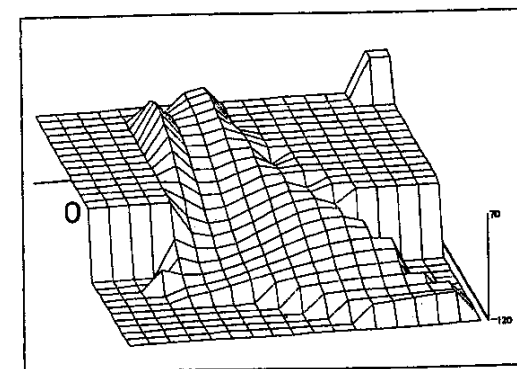
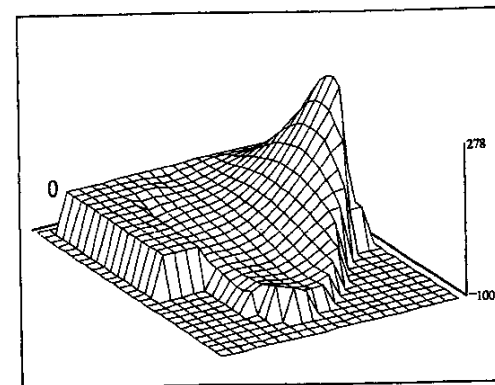


第2図 伊豆半島における海岸に沿った地点の上下変動の空間変化

Fig.2 Spatial variation of vertical movements along the coast points in the Izu peninsula.



第3図 東海地方の海岸に沿った地点の上下変動の空間変化
 Fig.3 Spatial variation of vertical movements along the coast points in the Tokai district.



第4図 上, 伊豆半島の1980~1993の期間の上下変動の鳥瞰図 縦軸の単位は mm

下, 東海地方の1976~1994の期間の上下変動の鳥瞰図 縦軸の単位は mm

Fig. 4 Upper, Bird view of vertical movements in the Izu peninsula from 1980 to 1993. Unit of vertical axis is mm.
 Lower, Bird view of vertical movements in the Tokai district from 1976 to 1994. Unit of vertical axis is mm.